

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 社会を明るくする運動登別地区推進委員会負担金
-------------------	-------------------------------------

区分	番号	名称						
章	2	自然とともに暮らすまち						
節	3	安全に安心して暮らせるまちづくり						
施策	5	犯罪のない安全なまちづくり						
小分類	1	防犯対策の推進						
主要な施策	2	地域ぐるみの防犯活動の推進						
事務事業番号	005	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <td style="background-color: #f4b084;">事務事業コード</td> <td style="background-color: #f4b084;">23512005</td> <td style="background-color: #f4b084;">事業開始年度</td> <td style="background-color: #f4b084;">昭和 5 3 年度</td> <td style="background-color: #f4b084;">事業終了年度</td> <td style="background-color: #f4b084;">平成 - 年度</td> </tr> </table>	事務事業コード	23512005	事業開始年度	昭和 5 3 年度	事業終了年度	平成 - 年度
事務事業コード	23512005	事業開始年度	昭和 5 3 年度	事業終了年度	平成 - 年度			

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	社会を明るくする運動登別地区推進委員会負担金
------	------	------------	------------------------

部 名	保健福祉部	グループ名	社会福祉 G
-----	-------	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記載してください) 社会を明るくする運動登別地区推進委員会の事業推進を図る。
手段 (事業の内容・活動)	(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください) 社会を明るくする運動登別地区推進委員会が行う事業を推進するため負担金を支出する。 ・主な事業 街頭パレード、地域住民との懇談会、ビデオ上映会、公開ケース研究会など 委員会は、登別市内の団体（交通安全協会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、保護司会）それぞれ事業費を負担して実施している。
成果	(事務事業の実施成果を具体的に記載してください) 犯罪の防止と罪を犯した人たちへの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築く。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください) 社会を明るくする運動登別地区推進委員会規約

指標の推移

区分	単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
			実績値	/	/	/	/
成果 指標	社会を明るくする運動参加者数 H 2 2 年度は雨天のため街頭パ レード中止	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		実績値	300	/	/	/	/
	目標値						
	実績値						

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	千円						0
	道支出金 名称	千円						0
	地方債 名称	千円						0
	その他 名称	千円						0
	一般財源 名称	千円	180	180	180	180	180	540
合 計			180	180	180	180	180	540
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	665	684			
		嘱 託 員	千円	0	0			
		臨時職員	千円	0	0			
		合 計		665	684			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 全ての市民が犯罪や非行防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的としており、市の事業として妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 天候によって左右される事業（H22年度は雨天によりパレード中止）ではあるが、例年多数の市民や小中学生の参加を得て、啓蒙活動が図られている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 現在、街頭啓発パレードを中心とした行事が定着しているが、パレードは天候により中止となる年も多いため、パレードを別の行事に変更し幅広い年齢層から興味・関心を持ってもらい、犯罪や非行のない明るい社会の構築を進めていく
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 委員会の構成団体の負担で経費を賄っており削減は難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	犯罪が凶悪化、低年齢化、複雑化していることから、引き続き街頭啓発（又は変更した行事）公開ケース研究会、等を通じて犯罪防止啓発を図る必要がある。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）